

特別連載・社労士から見た歯科医院経営

設備投資とあわせて助成金活用を！ 最大100万円が助成されます！ ～働き方改革推進支援助成金 『労働時間短縮・年休促進支援コース』のご紹介～

設備投資を行うと同時に「①特別休暇制度」や「②時間単位の有給休暇制度」を導入することで、その機器等の費用の一部（最大100万円）が助成されます。

- ・「①特別休暇制度」について
病気休暇、ボランティア休暇など厚労省が定める特別な有給休暇制度を1つ以上就業規則等に規定します。
- ・「②時間単位の有給休暇制度」について
1時間単位で有給休暇を取得できる制度で、こちらも就業規則等に規定します。（1年間に5日分まで）導入すると有休管理が煩雑になる可能性が高くなる点に注意が必要です。

助成額について

導入する制度の種類	助成率	上限額
① 特別休暇制度	4分の3（※1）	50万円
② 時間単位の有給休暇制度	4分の3（※1）	50万円
		①と②をあわせて導入で100万円

（※1）スタッフ30名以下の医院で、費用が30万円超は5分の4
※①か②の制度のどちらか1つを導入する場合の上限は50万円

- ・助成金の対象になる設備投資について
助成金の対象は、設備投資の中でも「生産性が上がる設備・機器」であること、いわゆる、労働者にとってメリットがあるもの、時短や労力の軽減につながるものであることが必要です。

具体的には、

- 機器導入で、手作業が自動化される
- 機器のバージョンアップを行い、1回につき15分かかっていた作業が5分に短縮される

などがあげられます。
※どのように生産性が上がるかを謳えるかがカギとなります

★過去に助成金の対象として認められた機器等の例

ミーレ（自動洗浄器）、口腔外パキューム、滅菌器、口腔内スキャナー、ユニット、自動精算機 など
※これら以外にも生産性の向上が見込めるものは対象になり得ます。
※今後の助成金の要件変更や管轄の労働局の見解等によっては対象として認められない可能性がありますので
ご留意ください。

・助成金の申請について

この助成金を受給するためには、まずは管轄の労働局に交付申請（計画届）を提出し、交付決定（認定）後、機器等の契約や購入を行う流れが必須です。（交付申請から交付決定まで1か月～1か月半ほどです）

◆交付申請期限（計画の受付期限）：令和3年11月30日（火）まで

※予算に達すると期限前に締め切られますのでご注意ください。
交付決定前に契約したものや、すでに購入済のものは対象になりませんのでご注意ください。



～ www.kazeyomi.or.jp ～

〔福岡本部〕福岡県福岡市博多区博多駅東2-6-1 九勤筑紫通ビル9F
〔佐賀オフィス〕佐賀県伊万里市二里町大里乙1766-4
〔北九州オフィス〕北九州市小倉北区魚町1-4-21 魚町センタービル8F

TEL:092-409-8411
TEL:0955-23-6712
TEL:093-512-3555



主任社労士 藤原 幸生



The Fukuoka Dental Times

Vol.42 | 2021.07



FDH シリーズ 「人 ～ひと～」



福岡本社 学校課 課長
岡田 修彦

生年月日 昭和46年1月7日
動物占い ブルー ひつじ
お仕事 学校、官公庁への営業

平成4年入社。FDH一筋、30年を迎えるベテラン営業課長です。筑豊地区の営業から県下様々な地区のお得意先と良好な関係を築いてきました。現在は、福岡歯科大学の学内売店業務や官公庁との打ち合わせなど、経験を活かした職務を行っています。

Contents of this month

- > コロナ後の NewNomal ～ 歯科診療における不快感の低減 ～
- > 社会保険労務士法人かぜよみ 特別連載
「設備投資と合わせて助成金活用を！最大100万円が助成されます！」

発行元：福岡デンタル販売株式会社 マーケティング部
〒813-0034 福岡県福岡市東区多の津4-7-5 KNセンタービル TEL:092-629-1491



www.fidental.co.jp



facebook

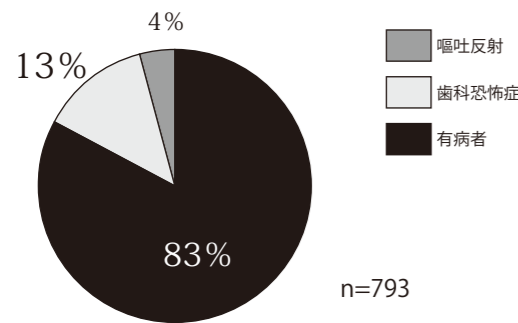
コロナ後の NewNormal

～ 歯科診療における不快感の低減～

福岡県下に発出されていた「まん延防止等重点措置」は、11日をもって解除される見通しとなりました。ワクチン接種も全国で8日現在、延べ36,050,625名が1回目以上の接種を行い、日本国民の約30%弱が接種を終えてきています。また、今月23日からは様々な諸問題はあるものの、東京オリンピック、8月にはパラリンピックの開催が迫ってきました。新型コロナウイルス感染症による恐怖がスポーツを通して一日も早く終息される事を願うばかりです。



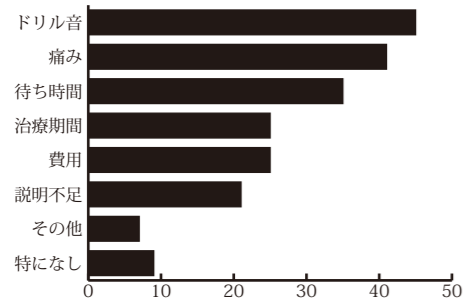
さて、恐怖と言えば歯科医療にも恐怖を感じる歯科恐怖症の患者がおられます。2014年に昭和大学歯学部が発行された Dental Medicine Reserach 34 にて同大スペシャルニーズ口腔医療講座地域連携歯科学



部門からの報告を参照しますと、歯科恐怖症患者は、同講座に紹介された患者の13%に及び、恐怖心により歯科治療が困難となり、十分な治療を受けられない、治療を拒否されるなど、治療をあきらめる例も多く、口腔の健康が損なわれ、生活のQOLが低下する大きな問題と報告されています。その様な、強い恐怖心を抱いているヒトの割合は全世界で5~20%、約500万人前後の国民が歯科の受診を回避していると推測されています。

(https://www.jstage.jst.go.jp/article/dentalmedres/34/1/34_45/_pdf/-char/en)

紹介された特記すべき専門的な症例数 平成24年度 (昭和大学 Dental Medicine Reserach34 より抜粋)



歯科診療時に不快と感じる項目についてのアンケート調査 (大阪大学 日本音響学会誌 65巻 2009より抜粋)

歯科診療における不快感としてあげられるものに、切削騒音があげられます。2009年 大阪大学大学院歯学研究科口腔分子感染制御学講座の山田朋美氏の報告「歯科医療機器から発生する超高周波音」によりますと、559名を対象に歯科治療に対する不安や受診行動に関するアンケート調査を行った結果、半数が「ドリル音」と回答し、更に「怖れを抱く状況」として25%が「切削音を聞くとき」と回答しており、タービンハンドピースや超音波スケーラーと言った切削系の器材による不快感が患者に与える心理的影響が高いことが伺えました。さらに、本文献では、医療環境としての騒音評価検証を行っており、高速エアータービンやエアスケーラー、超音波スケーラーが発する超高周波音の測定が行われています。

その中でも、切削器具の学内での騒音検証では62~75.5db前後であり、JIS規格内にあったと報告されていますが、これは、無負荷(非切削)で15cm程度の距離からの測定が条件とされているため、本文献では、より臨床に近い10cmの距離で負荷(切削)状態で検証を行った結果、タービン・エアスケーラー・超音波スケーラーにて、20~45kHz帯の周波数にて90db前後の騒音が発生していることが確認されています。

米国労働安全衛生局(OSHA)の基準では、8時間加重平均騒音レベルが85dBに等しいか、それを超える騒音への暴露がある場合、騒音性難聴の予防など、聴力保護措置が必要であると警鐘しています。

これら歯科医療における騒音は、患者の恐怖心を誘発することと共に、医療従事者の健康を維持する上で、これからも様々な対応が環境問題として求められるのではないのでしょうか。

騒音性難聴の主な影響

身体への影響
<ul style="list-style-type: none"> ● 血管の収縮 ● 筋肉の緊張 ● 動悸 ● アドレナリン分泌の促進
日常生活への影響
<ul style="list-style-type: none"> ● 神経過敏 ● 集中力の低下 ● 疲労 ● ストレス

(3M ジャパン(株) カタログより抜粋)

低侵襲かつ規則的な線形振動が
ストレスの少ない歯科治療を実現



好評デモ実施中

騒音の少ない診療を体験してみませんか？

QuietOn

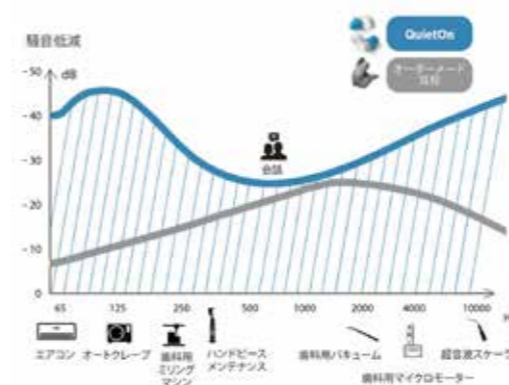
Active Noise Cancelling Earplugs

クワイエットオン



- ✓ 小型でコードレス
- ✓ 驚きの騒音低減
- ✓ 絶え間ない騒音によるストレスを軽減
- ✓ 長時間の治療・オペに術者は集中可能
- ✓ 会話は聞こえる
- ✓ 衛生的なイヤークラップ(保護カバー青・緑)はオートクレープ可能。
- 患者さんごとに清潔に提供可能
- ✓ 1回の充電で最大50時間使用可能

騒音低減レベル



QuietOn イヤープラグは、患者さんとの会話は可能にしながらも、歯科医院での騒音を低減するのに効果的です。

左のグラフは、歯科医院での一般的な騒音源のピーク時の周波数の例を示しています。QuietOn イヤープラグは、低周波騒音を低減するのにとても効果的で、高周波騒音低減にも最適です。